

住吉台中学校区

学校支援地域本部だより

平成 24 年度版 NO.8



発行 住吉台中学校区
学校支援地域本部

連絡先

080-1816-9979(宮本)

022-376-5138(住中)

平成 25 年 1 月 28 日



中学校



★ 地域の方による学習支援 ★

《 体育の授業・柔道 》

2年生の体育授業で柔道の指導をしてくださったのは継枝喜美夫さんです。継枝さんは泉区柔道協会の会員で泉柔道スポーツ少年団の指導にたずさわっていらっしゃいます。計10回の授業ですが、6回目のこの日は固め技の練習でした。慣れない動きに準備運動から戸惑う生徒もいましたが、継枝さんからは「素直でもの覚えの良い生徒。」とのお褒めの言葉をいただきました。



《 音楽の授業・ギター 》

3年生の音楽授業でギター指導をしてくださったのは七戸十志満さんです。七戸さんは住吉台でギター教室を開いていらっしゃいます。学校にある20本のギターを毎回授業前にチューニングしていただき、また生徒への指導にも熱心に取り組んでいただきました。計6回の授業で「少年時代」の演奏を練習しました。





小学校



★クラブ活動 ゲートボールクラブ★

今年度のクラブ活動は12月で終了しましたが、地域の「笠松会」の方にご指導いただいたゲートボールクラブについてご紹介します。

金槌のような柄の長いスティックを使い10数センチの「コ」の字ゲートをくぐらせながら、対戦していくゲートボール。簡単そうに見えますが、自分のチームに有利に、相手チームには不利なようにとボールをうっていくのは、頭をかなり使うゲーム。児童はもとより、指導して下さる笠松会の方も、次第に力がはいつていきます。1ゲーム10分は、あっという間に過ぎていきました。



★あいさつ運動★

今年は、協働型重点目標として「あいさつ」が取り上げられています。11月に行われた地域教育懇談会の場でも、「あいさつ」をテーマに話し合いがもたれました。

また、けやき児童会の活動として、「あいさつの日」が設けられました。登下校で出会った地域の方にあいさつするとともに、手書きメッセージ付きのあいさつカードを配ります。

冬場のことなので、車で行き来する方が多く、歩いている人を見つけると、子どもたちは一目散に駆け出し、カードを渡して、あいさつをしています。あいさつの響きあう町を目指して、皆様のご協力をお願いいたします。



★6年生ゲストティーチャー★

1月16日(水)、6年生の「自分づくり」教育の一環として、地域の方から学ぶ授業が行われました。今回の講師は、「餅つき会」に20数年間ご協力いただいている反田恵美子さん。

昭和63年当時は根白石小学校までバス通学。田んぼに囲まれた住吉台の中で、お米を収穫してお餅になるところを見せたい、と始まったそうです。



当初は、全校児童に配布していたお餅も、急激な児童数の増加で、「卒業を祝う餅つき会」として形を変えたこと。そして、「卒業を祝う餅つき会」は、多くの人の手や時間、多くの道具が揃って初めてできるものであることをお聞きしました。「お餅を食べてもらいますが、地域の多くの人に関わって、6年生の卒業をお祝いしている心、みんなにとって『住吉台が良いふるさと』になることを祈っている心をとどけたいのです。」とのお話でした。

「餅つき会」の目的を知った6年生にとって、19日のお餅は、さらに味わい深かったことでしょう。